

プログラム

1日目

シンポジウム 1

6月20日(土) 8:30 ~ 10:00 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

オーガナイザー：鳥居 秀成 (慶應大)
 辻川 明孝 (京都大)
 世古 裕子 (国立障害者リハビリテーションセンター)

画像診断や遺伝子解析・疫学などの基礎的シンポジウム

- S1-1 実験近視動物モデルを用いた近視研究
 栗原 俊英
 (慶應大)
- S1-2 実験近視モデルを用いた近視研究
 後藤 聡
 (大阪大)
- S1-3 Identification of Novel Genetic Variants and Pathways Associated with Posterior Staphyloma in Pathologic Myopia
 王 子夜
 (東京科学大)
- S1-4 偏光 OCT による近視眼組織の質的評価
 山成 正宏
 (トーマコーポレーション)
- S1-5 最新画像デバイスを用いた近視性牽引黄斑症の網膜構造評価
 高橋 知成
 (東京科学大)
- S1-6 Change of Choroidal Thickness in Children with Myopia, intervening with investigational Software as a medical device, SAT-001: A Comparative Clinical Study
 Soolienah Rhiu
 (Hallym University)
- S1-7 Personalized Myopia Management Through AI-Driven Clinical Decision Support and Extended Digital Intervention
 Sina Fateh
 (MyopiaAI)

一般講演 1

6月20日(土) 8:30 ~ 9:50 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：二宮さゆり (伊丹中央眼科)
 平岡 孝浩 (筑波大)
 園田 康平 (九州大)

小児の近視治療 1

- O-01 眼科医アンケートに基づく近視進行抑制治療における治療同意率向上因子の検討
 倉知 豪
 (倉知眼科)

- O-02 **オルソケラトロジーレンズのレンズ汚れ定量化と臨床観察から得られた関連因子**
橋本みずき
(東邦大・大森/メニコン)
- O-03 **花粉飛散期におけるオルソケラトロジーレンズ偏心の関連因子と視機能変化について**
糸川 貴之
(東邦大・大森)
- O-04 **オルソケラトロジー治療中学童における眼軸長伸長の左右差**
柴田 藍
(愛知医大・眼科クリニック MIRAI/愛知医大)
- O-05 **低濃度アトロピンとオルソケラトロジー併用のオプティカルゾーン径別の治療効果の検討**
川野辺 徹
(小沢眼科内科病院)
- O-06 **多分割眼鏡レンズ装用下における小児近視進行および眼軸長変化の一例**
金原 雅人
(おおさわ眼科)
- O-07 **One-Year Myopia Control Efficacy of a New Defocus Spectacle Lens: A Randomized Clinical Trial**
Mingguang He
(The Hong Kong Polytechnic University)
- O-08 **近視進行抑制治療に関する高知県の教職員への意識調査**
堤 理子
(ごめん林眼科)

シンポジウム 2

6月20日(土) 10:10 ~ 11:40 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

オーガナイザー：三木 篤也 (愛知医大)
馬場 隆之 (千葉大)
石田 恭子 (東邦大・大橋)

近視と合併症

- S2-1 **近視に伴う網膜疾患の多様性と治療成績の現状—自験例を交えて**
岡本 史樹
(日本医大)
- S2-2 **近視と裂孔原性網膜剥離の関係の再検討**
厚東 隆志
(杏林大)
- S2-3 **ガイドラインに向けた近視性牽引黄斑症の治療のコンセンサス**
高橋 洋如
(東京科学大)
- S2-4 **その変化、近視？緑内障？**
齋藤 瞳
(東京大)
- S2-5 **近視眼緑内障様視野障害に対する眼圧下降治療の有効性と限界：治療戦略再考**
吉田 武史
(東京科学大)

S2-6 **Glaucoma in Myopia**
Ki Ho Park
(Seoul National University)

一般講演 2

6月20日(土) 10:10 ~ 11:40 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：川崎 良 (大阪大・公衆衛生)
生野 恭司 (いくの眼科)

画像解析

- O-09 **小児近視における眼軸長と角膜生体力学特性パラメータ**
岡部有希子
(愛知医大・眼科クリニック MiRAI)
- O-10 **東京都内 1 小学校における 10 年間の眼軸長の変遷と、環境因子との関連の検討**
マシアス妙子
(慶應大)
- O-11 **小学生の近視進行と高次収差の関係**
天津 真
(市立福知山市民病院)
- O-12 **Stickler 症候群および Kniest 症候群に合併する強度近視眼の広角眼底画像**
小林 暁子
(東京科学大／日産厚生会玉川病院)
- O-13 **IOL 強膜内固定術後の低眼圧に伴う眼軸長短縮と PS-OCT による強膜構造解析**
猪狩 優佳
(東京慈恵医大・葛飾)
- O-14 **Polarization-Sensitive OCT Imaging of Peripapillary Staphyloma**
吳 怡瑾
(東京科学大)
- O-15 **PS-OCT を用いた強度近視患者の脈絡膜エントロピー解析**
李 惇馥
(都立駒込病院)
- O-16 **Posterior Scleral Shape Remodeling and Flattening After Repeated Low-Level Red-Light Therapy in Children with Myopia**
Naoki Isomura
(Institute of Science Tokyo)
- O-17 **強度近視眼における Dome-shaped macula の曲率解析**
西迫 広貴
(東京科学大)

| ランチョンセミナー 2

6月20日(土) 12:00～13:00 第2会場 (2F 共用講義室1)

座長：清水 公也 (山王病院アイセンター／国際医療福祉大)
神谷 和孝 (昭和医大)

強度近視と ICL 治療

- LS2-1 ICLの開発歴史と基本情報
清水 公也
(山王病院アイセンター／国際医療福祉大)
- LS2-2 強度近視症例への ICL 治療
北澤世志博
(アイクリニック東京)
- LS2-3 ICL術後のレッドライトセラピー
小島 隆司
(名古屋アイクリニック)

共催：スターサージカル株式会社

| ランチョンセミナー 3

6月20日(土) 12:00～13:00 第4会場 (2F 医学科講義室1)

座長：大野 京子 (東京科学大)

新しい近視治療デバイスの可能性について

- LS3-1 病院勤務医の立場から
五十嵐多恵
(広尾病院)
- LS3-2 開業医の立場から
稲澤かおり
(稲澤クリニック)

共催：HOYA 株式会社

| ランチョンセミナー 1

6月20日(土) 12:00～13:00 第6会場 (26F ファカルティラウンジ)

座長：稗田 牧 (京都府医大)

近視進行抑制の臨床展開

- LS1-1 近視進行抑制のエビデンスとガイドラインから紐解く眼鏡の役割
松村沙衣子
(東邦大・大森)
- LS1-2 一般診療における近視進行抑制：個別化医療の実践
二宮さゆり
(伊丹中央眼科)

共催：株式会社ニコン・エシロール

MYO-PIA 賞 (視能訓練士部門) 授賞式 6月20日(土) 13:25 ~ 13:30 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

低濃度アトロピン点眼開始 24 か月における瞳孔径変化と眼軸長・屈折度数との関連

花井 斗輝
(いくの眼科)

MYO-PIA 賞 受賞講演 6月20日(土) 13:30 ~ 14:00 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

座長：大野 京子 (東京科学大)

Evaluating the Volume of Eyes with Pathologic Myopia Using 3D MRI

高橋 知成
(東京科学大)

全国レセプトデータベースを用いた近視性黄斑新生血管の発症動向と診療実態の解明

赤田 真啓
(京都大)

招待講演 1 6月20日(土) 14:15 ~ 15:00 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

 同時通訳あり

座長：大野 京子 (東京科学大)

Ocular Shape and Compliance Mismatch in High Myopia: A Biomechanical Framework for Posterior Segment Pathology

Richard F. Spaide
(Vitreous Retina Macula Consultants of New York)

アフタヌーンセミナー 2 6月20日(土) 15:10 ~ 16:10 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：芝 大介 (慶應大)

安全性から考える MIGS の早期介入 ~近視眼における iStent 導入の考え方と手技の工夫~

AS2-1 MIGS 選択における iStent の安全性と意義

庄司 拓平
(小江戸眼科内科/埼玉医大)

AS2-2 網膜硝子体術者の視点から考える iStent の意義と安全性

戸塚 清人
(戸塚眼科/西葛西・井上眼科病院)

AS2-3 近視眼における iStent 導入の有効性と安全性

吉田 武史
(東京科学大)

AS2-4 早期手術介入と患者のメリット

石田 恭子
(東邦大・大橋)

共催：グラウコス・ジャパン合同会社

| アフタヌーンセミナー 3

6月20日(土) 15:10～16:10 第4会場 (2F 医学科講義室1)

座長：高 静花 (大阪大)

覗いてみよう！世界の近視診療最前線 2026

- AS3-1 How can we manage myopia with evidence-based specialty contact lenses in our real-life clinic?
Oliver Woo
(University of New South Wales)
- AS3-2 わが国、そして当院における近視診療最前線 2026
鳥居 秀成
(慶應大)

共催：株式会社シード

| アフタヌーンセミナー 4

6月20日(土) 15:10～16:10 第5会場 (3F 医学科講義室2)

座長：生野 恭司 (いくの眼科)

エキスパートに聞く、近視治療の「世代別」さじ加減 —いつ、何を、どこまで行うか—

- AS4-1 進行抑制治療を開始する「さじ加減」
四倉絵里沙
(慶應大/南青山アイクリニック)
- AS4-2 過剰診断を避け、リスクを見逃さない「さじ加減」
齋藤 瞳
(東京大)
- AS4-3 合併症リスクを見守り、視機能を守る「さじ加減」
佐柳 香織
(大阪大/さやなぎ眼科)

共催：千寿製薬株式会社

| アフタヌーンセミナー 1

6月20日(土) 15:10～16:10 第6会場 (26F ファカルティラウンジ)

座長：大野 京子 (東京科学大)

未来の視界を切り拓く：近視進行抑制治療における課題とこれからの挑戦

- AS1-1 日本における小児近視の実態と対策
松村沙衣子
(東邦大・大森)
- AS1-2 マイサイト ワンデーの処方と適切な近視管理
久保田泰隆
(くぼた眼科)

共催：クーパービジョン・ジャパン株式会社

| **メインシンポジウム**

6月20日(土) 16:15 ~ 17:45 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

オーガナイザー：西田 幸二 (大阪大)
生野 恭司 (いくの眼科)

近視ゼロの社会を目指して**近視ゼロ社会を目指した低濃度アトロピン治療の役割**

松村沙衣子
(東邦大・大森)

オルソケラトロジーによる近視治療

平岡 孝浩
(筑波大)

MiSight による近視治療

二宮さゆり
(伊丹中央眼科)

Myopia management with DIMS lens

Hua Qi
(HOYA corporation)

From delaying myopia onset to myopia management with Essilor Stellest lenses

Olga Prenat
(EssilorLuxottica)

Myopia control with Zeiss lens

Padmaja Sankaridurg
(University of New South Wales)

レッドライト治療について

五十嵐多恵
(広尾病院)

Repeated Low Level Red Light Therapy (RLRL) – Is it safe?

John Marshall
(University College London, King's College London)

| **一般講演 3**

6月20日(土) 16:15 ~ 17:25 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：後藤 聡 (大阪大)
佐柳 香織 (大阪大/さやなぎ眼科)
齋藤 瞳 (東京大)

眼軸長伸長・脈絡膜

- O-18 近視強膜でのオートファジー誘導は小胞体ストレスを減弱させることで近視を抑制する
池田 真一
(慶應大)
- O-19 マウスを用いた近視発症および抑制における DNA メチレーションの関与の解析
吉田 哲
(慶應大)
- O-20 長期近視誘導マウスモデルにおけるクロセチンの網膜血流・血管構造に対する保護効果
張 雨竹
(慶應大)

- O-21 **中学生における初年度乳頭周囲網膜神経線維隆起と眼軸伸長との関係**
山下 高明
(鹿児島大)
- O-22 **先天性強度近視における脈絡膜構造と眼軸長伸長の関連**
林 満里奈
(京都府医大)
- O-23 **Panoramic view of retinal and choroidal circulation and structures in vivo based on ultra-widefield OCT/OCTA: from animal to human**
Chen Chen
(Sun Yat-sen University / the First Affiliated Hospital of Soochow University)
- O-24 **広角OCTを用いたオルソケラトロジー治療眼における脈絡膜厚変化の評価**
浅井ひかる
(愛知医大/メニコン)

2 日目

| モーニングセミナー 2

6月21日(日) 7:30～8:30 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：鴨居 功樹 (東京科学大)

nAMD/RVO 網膜疾患治療の進化 ～バビースモがもたらす長期視力維持への挑戦～

MS2-1 二重障害が拓く長期視力保護 ～加齢黄斑変性症におけるバビースモの意義～

秋田 真奈

(新渡戸記念中野総合病院／東京科学大)

MS2-2 実臨床における RVO に対するバビースモの有用性

平形 寿彬

(順天堂大)

共催：中外製薬株式会社

| モーニングセミナー 3

6月21日(日) 7:30～8:30 第4会場 (2F 医学科講義室 1)

座長：平岡 孝浩 (筑波大)

世界のオルソケラトロジー最前線 2026

MS3-1

松村沙衣子

(東邦大・大森)

MS3-2

Craig Donaldson

(Children's Hospital Westmead)

MS3-3

Soojin Nam

(Eyecare Kids)

共催：株式会社メニコン

| モーニングセミナー 1

6月21日(日) 7:30～8:30 第6会場 (26F ファカルティラウンジ)

座長：寺崎 寛人 (鹿児島大)

網膜診療アップデート～今だから考える黄斑疾患治療の薬剤選択～

MS1-1 近視性 MNV 治療の現在地：定義・鑑別から考える抗 VEGF 戦略

佐柳 香織

(大阪大／さやなぎ眼科)

MS1-2 nAMD 治療アップデート～疾患活動性抑制と 8 mg の可能性～

丸子 一朗

(京都大)

共催：バイエル薬品株式会社、参天製薬株式会社

国際シンポジウム

6月21日(日) 8:30 ~ 10:00 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)



オーガナイザー：川崎 良 (大阪大・公衆衛生)
 大鹿 哲郎 (筑波大)
 Li Lian FOO (Singapore National Eye Centre)

Global Strategies for myopia control in children

- IS-1 **Strategies for Myopia Control in Singapore**
 Li Lian Foo
 (Singapore National Eye Centre)
- IS-2 **Korean Strategies to Manage Childhood Myopia**
 Sun Young Shin
 (The Catholic University of Korea)
- IS-3 **Strategies for myopia control in the Philippines**
 Carmen Abesamis-Dichoso
 (Abesamis eye care & contact lens center)
- IS-4 **Global Consensus on Childhood Myopia Control: Evidence-Based Strategies from the WSPoS Myopia Consensus Statement 2025**
 Seo Wei Leo
 (Mount Elizabeth Hospital, Singapore)
- IS-5 **The IAPB's Approach to Control Myopia Globally**
 Fabrizio D'Esposito
 (IAPB Head of Region for the Western Pacific Region)
- IS-6 **Strategies for myopia control in China**
 Haidong Zou
 (Shanghai Jiao Tong University)
- IS-7 **Strategies for myopia control in Hong Kong**
 Yuzhou Zhang
 (Chinese University of Hong Kong)

一般講演 4

6月21日(日) 8:35 ~ 9:55 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：磯村 直紀 (東京科学大)
 稗田 牧 (京都府医大)
 中村 葉 (京都府医大)

小児の近視治療 2

- O-25 **低濃度アトロピン点眼開始 24 か月における瞳孔径変化と眼軸長・屈折度数との関連**
 花井 斗輝
 (いくの眼科)
- O-26 **一卵性双生児に MYOGEN[®] とマイオピン 0.01% で治療法を分けて 2 年間の近視進行をみた報告**
 楯 日出雄
 (真生会富山病院アイセンター)
- O-27 **近視抑制治療薬であるリジュセア[®] ミニと Myopine[™] 点眼による視機能への短期的影響**
 野田 信吾
 (小沢眼科内科病院/新潟医療福祉大・保健学)

- O-28 **0.05% 低濃度アトロピン治療の継続率の検討**
佐藤 光
(小沢眼科内科病院)
- O-29 **DE-127 アトロピン硫酸塩点眼の第Ⅱ / Ⅲ相試験における休薬後の近視進行に関する事後解析**
五十嵐多恵
(広尾病院)
- O-30 **レッドライト近視抑制治療 12 か月後の検討**
川松 彩夏
(小沢眼科内科病院)
- O-31 **当院におけるレッドライト療法開始後 2 年間の臨床経過**
新見 浩司
(医新会新見眼科)
- O-32 **屈折矯正手術後患者の近視進行に対するレッドライト治療の臨床評価**
竹内 和徳
(名古屋アイクリニック / JCHO 中京病院)

シンポジウム 3

6月21日(日) 10:10 ~ 11:10 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

オーガナイザー：二宮さゆり (伊丹中央眼科)
松村沙衣子 (東邦大・大森)
瀬戸 寛子 (九州大)
五十嵐多恵 (広尾病院)

日本列島縦断企画！地域レベルの近視抑制への取組

- S3-1 **北の国から '26 オルソケラトロジー症例 1400 名から学んだこと**
小栗 直美
(市立札幌病院前ひゃくまち眼科)
- S3-2 **関東での近視治療の現状。主に近視抑制ソフトコンタクト、マイサイトの臨床経験について**
岡野喜一郎
(相模原眼科)
- S3-3 **マイオピアマスター[®]を用いた小児の近視進行抑制治療**
石田 学
(石田眼科医院)
- S3-4 **オルソケラトロジー後進県である高知県における近視抑制治療の現状**
堤 理子
(ごめん林眼科)
- S3-5 **当院での小児近視抑制治療**
田口千香子
(宮田眼科鹿児島)

一般講演 5

6月21日(日) 10:00 ~ 11:20 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：根岸 一乃 (慶應大)
大鹿 哲郎 (筑波大)

近視の合併症

- O-33 近視性 MNV に対する IVR/IVA とラニビズマブ BS の 1 年比較
佐柳 香織
(大阪大 / さやなぎ眼科)
- O-34 難治性黄斑円孔網膜剥離に対して強膜短縮術を施行した 1 例における術後後極部曲率変化
白神 智貴
(ツカザキ病院)
- O-35 Internal limiting membrane detachment observed by optical coherence tomography in eyes with myopic traction maculopathy
Sho Ogawa
(Institute of Science Tokyo / Tokyo Metropolitan Tama Medical Center)
- O-36 エキシマレーザー角膜屈折矯正手術後 20 年における眼軸長変化の検討
松井 愛里
(バプテスト眼科クリニック)
- O-37 エキシマレーザー近視矯正手術後の脈絡膜構造変化についての検討
添田 浩生
(バプテスト眼科クリニック)
- O-38 ICL 挿入術前の前眼部 OCT 解析による術後 Vault の予測値と実測値との比較
横田 幸恵
(東京科学大 / 都立多摩総合医療センター)
- O-39 眼軸長 28mm 以上の強度近視眼における強膜内固定の術後屈折誤差の検討
鈴江 正樹
(大阪大)
- O-40 抗 VEGF 薬治療後の persistent avascular retina に対する網膜光凝固後の屈折異常に関連する因子
村上 智哉
(筑波大 / University of California, San Diego · Shiley eye institute)

招待講演 2

6月21日(日) 11:25 ~ 12:10 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

 同時通訳あり

座長：川崎 良 (大阪大・公衆衛生)

Myopia: Global Crisis, Challenges, Future

Tien Yin Wong
(Tsinghua University)

| ランチョンセミナー5

6月21日(日) 12:20～13:20 第2会場(2F 共用講義室1)

座長：西田 幸二(大阪大)

近視抑制治療をめぐる基礎と臨床の視点

- LS5-1 近視進行の分子メカニズム：焦点合わせと眼軸長伸長の生物学
栗原 俊英
(慶應大)
- LS5-2 近視抑制治療の最前線：臨床エビデンスと実践的アプローチ
平岡 孝浩
(筑波大)

共催：ロート製薬株式会社・ロートニッテン株式会社

| ランチョンセミナー6

6月21日(日) 12:20～13:20 第4会場(2F 医学科講義室1)

座長：大野 京子(東京科学大)

近視進行抑制の最前線！多様化する選択肢と満足度を高める意思決定

- LS6-1 大規模データから見える日本の近視の現状と課題
川崎 良
(大阪大・公衆衛生)
- LS6-2 多様化する近視進行抑制治療の選択肢と早期介入の最適解
稲澤かおり
(稲澤クリニック)
- LS6-3 近視進行抑制治療における Shared Decision Making(SDM) の重要性
松村沙衣子
(東邦大・大森)

共催：参天製薬株式会社

| ランチョンセミナー4

6月21日(日) 12:20～13:20 第6会場(26F ファカルティラウンジ)

座長：生野 恭司(いくの眼科)

スペシャリストと考える 子どもたちの未来を守る近視管理の“標準”のかたち

- LS4-1 小児診療のための光眼軸長測定アップデート～新しい光眼軸長測定装置の可能性～
二宮さゆり
(伊丹中央眼科)
- LS4-2 楽しく検査!? 新しい眼軸長測定装置「OA-1」のCOからみた使用経験
糸川 貴之
(東邦大・大森)
- LS4-3
松村沙衣子
(東邦大・大森)

共催：株式会社トーマコーポレーション

| 教育セミナー

6月21日(日) 13:35 ~ 14:35 第1会場 (2F 鈴木章夫記念講堂)

オーガナイザー：瀬戸 寛子 (九州大)
 木内 岳 (筑波大)
 柿田 哲彦 (柿田眼科)
 南雲 幹 (井上眼科病院)

コメディカルや新しく近視治療に参入する Dr のために ~明日からの臨床に直結するセッション~

- E-1 近視抑制治療の最適化と大学病院における近視外来運営の実践
 松村 沙衣子
 (東邦大・大森)
- E-2 視能訓練士が取り組む近視治療の臨床と研究への挑戦
 小林 知世
 (東京科学大)
- E-3 非近視専門眼科クリニックにおける限られた診療時間で共有意思決定を引き出す説明・ツール・手順
 倉知 豪
 (倉知眼科)
- E-4 小児の近視管理を行う際の一般眼科施設における包括的な検査流れ、視能訓練士の役割について
 高橋 慎也
 (小沢眼科内科病院)
- E-5 クリニックで小児の近視管理を始める方への工夫や Tips
 二宮 さゆり
 (伊丹中央眼科)

| 一般講演 6

6月21日(日) 13:35 ~ 14:15 第2会場 (2F 共用講義室 1)

座長：栗原 俊英 (慶應大)
 後藤 聡 (大阪大)

近視と基礎研究

- O-41 網膜色素上皮細胞における GPx4 欠損によるマウス眼球形態異常
 永原 雅子
 (東京大)
- O-42 近視モデルマウスにおける網膜色素上皮細胞の網羅的遺伝子発現解析
 福地 智一
 (慶應大)
- O-43 A Pre-degenerative State of the Posterior Pole in Stabilized High Myopia
 後藤 聡
 (大阪大)
- O-44 脈絡膜への交感神経入力の慢性的活性化は近視化を誘導する
 黄 一諾
 (慶應大)